

小さな声を、聴く力。  公明党

公明あげお

令和5年
春号

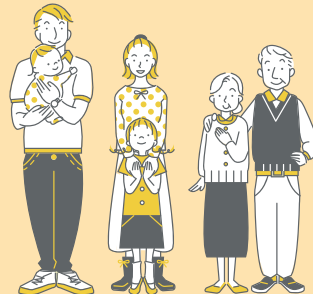


ご相談はお気軽に。

県本部女性局長	戸野部 直乃	(775) 8433
県議会議員	石渡 豊	(776) 8618
市議会議員	道下 文男	(775) 7907
市議会議員	長沢 純	(721) 7561
市議会議員	前島 るり	(776) 6909
市議会議員	井上 智則	(677) 1894

発行:公明党上尾支部

UR賃貸 住まいの安心を 守ってきたのは 公明党



公明党の多くの実績から主なものを紹介

URにお住まいの方が安心して住み続けられるために——。公明党は、これまで、URを巡るさまざまな課題に対し、住民や自治会の皆様のお声を聴きながら全力で取り組み、多くの実績を残してきました。公明党の主な実績をご紹介します。

1. 家賃の特別減額を維持・拡充

低所得高齢者に加え、子育て世帯も対象に。適用要件も大幅緩和

家賃引き上げ時に低所得の高齢者等に配慮し、家賃を据置きする特別減額措置があります。同措置について、2015年の家賃改定ルール見直しの際、URにより対象者の絞り込みが検討されましたが、公明党の強い主張でこれを阻止。新たに子育て世帯を対象に追加することができました。

さらに、20年度には同措置の適用要件を「合計所得月額15万8000円以下」から「25万9000円以下」へと大幅に緩和。

また、URの「高齢者向け優良賃貸住宅」について、国からの家賃補助（所得制限あり）が期限（2020年2月以降）を迎えることから、その居住者が退去するまで補助を延長しました。

2. 修繕費を大幅に軽減 居住者負担 81→11項目に

19年より、老朽化した設備を修繕する際の居住者負担が大幅に軽減されました。畳床やふすまの骨組み、天井や壁のビニールクロスなどがUR側の負担になるなど、居住者負担の修繕項目は81から11項目になりました。

UR負担となった修繕内容

畳



●畳床の取り替え

建具



●ふすまの骨組みの修理または取り替え
●戸ふすまの修理または取り替え

天井・壁



●部分取り替え
●ビニールクロスの部分補修

床



●フローリングの修理または部分取り替え

台所・流し

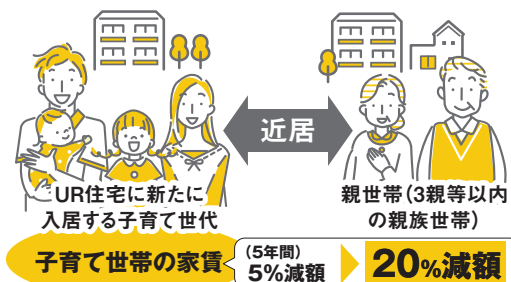


●天板、シンクなどの修理または取り替え

など計70項目

3. 子育てを応援 「近居割」で家賃減額

UR賃貸に新たに入居する子育て世帯について、その親世帯が近くに住む場合、家賃を5年間5%減額する「近居割」が21年度補正予算により「20%減額」へと大きく拡充されました。



4. 住まいにお困りの方へ 住宅を提供

コロナ禍で困窮している人の住まいを確保するため、21年度からUR賃貸住宅の空き部屋を比較的安い家賃でNPOに提供し、支援が必要な人にNPOが住まいと生活支援などを提供する取り組みが始

まりました。また、民間で賃貸住宅を借りにくい高齢者や障がい者等へ住まいを提供する「住宅セーフティネット制度」について、22年からUR賃貸住宅の活用がスタートしました。

5. バリアフリー・耐震改修を推進

バリアフリー・耐震改修や、窓の断熱改修などの取り組みを支援するため、23年度予算案において81.7億円を確保しました。

民主党政権の民営化をストップ URのセーフティネット機能を維持

2010年、当時の民主党政権が行った「事業仕分け」で、UR賃貸を縮減し民営化への方針が出されました。公明党は国会質問等で「高齢者や低所得者の暮らしを最優先に」と強く主張し、民営化方針を凍結させました。現在、UR賃貸(約71万戸)は、住宅セーフティネットとして、その役割を果たしています。今後も公明党は、与党として責任ある立場からUR賃貸にお住まいの方の暮らしを守ります。

とのべなおの 上尾市・伊奈町 団地の重点政策

1. 防犯カメラ・街路灯(防犯灯)の設置・増設

強盗などの事件が増えています。安心・安全の団地を目指します

2. 循環バスの拡充や乗合タクシー・デマンド交通の創設

病院への通院・買い物難民ゼロを目指します



団地にお住まいの方と懇談するとのべなおの(右端)

笑顔かがやく!! 安心・安全の未来へ。

とのべなおの

上尾市(西上尾第二団地)生まれ
前上尾市議会議員(2期7年)。公明党埼玉県本部女性局次長



HP

ホームページ

<https://www.komei.or.jp/km/tonobe/>